企画書

制作者

5415031 癸生川裕紀

5415062 田中太樹

5415082 森田瑛仁

5416001 天本大陽

作品の目的

• 高齢者でも楽しめるゲームを作る

作品構想

- 一人で楽しめて、記録を他の人と共有
- 反射神経を必要としないカードゲームなど
- 脳トレ = 指を使ったりするが、タイピング技術をあまり必要としない
- ギャンブル要素を記録にする
- 長時間はつらいので、1ゲームが短時間で終わる、または中断機能をつける ---> ミニゲームのオムニ バス形式にする
- 高齢者の興味関心がありそうなコンテンツをキャラクターとして登場させる(和食、ボードゲーム、 家族、・・・)

具体例

- 買い物計算ゲーム
- 数字反転カードゲーム
- 対象をよける- 横スクロールゲーム
- スロットゲーム

マウスでブロック崩しゲーム

作品の独創的な点

- 高齢者目線で設計されるUIでかんたん操作
- 数種類のミニゲームを用意

システム設計

プロジェクト概要

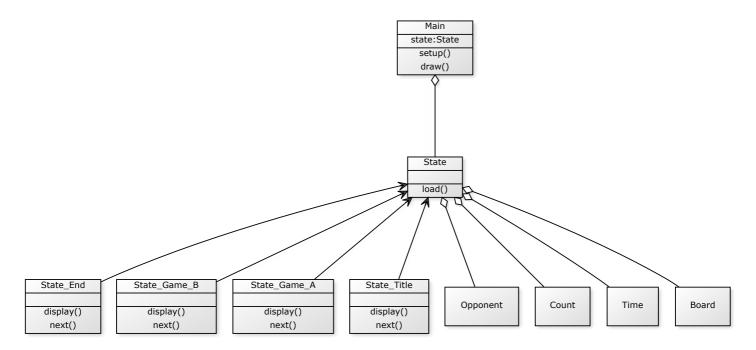
Processingで作成したプログラムを processingjs.org よりダウンロードした変換用スクリプトととも に assets 内に格納しておく。

| docs/index.html 内の <script> 要素で変換用スクリプトを読み込み、 <canvas> 要素で /assets/{sketch}/***.pde を実行して描画する。

```
DIRECTORY TREE
├─ xxx.png
└─ uml.svg.....UML⊠
docs
 ├─ index.html.....公開用Webページ
 ├─ readme.md.....説明用ドキュメント
 ├── tree.html....ソースコード「RAW]公開用ページ
 └─ index.md.....公開用Webページ草稿
- assets
 ├─ processing.js.....変換用スクリプト
 ├─ processing.min.js...変換用スクリプト(縮小版)
 └─ sketch_0xx.....ゲームプログラム
    ├─ data....フォント格納用フォルダ
    ├─ aaa.pde
    └─ ccc.pde
```

ゲームプログラム詳細

状態を表す State クラスおよびその派生クラスを繰り返し実行してゲームの状態遷移を表現する。 ゲーム内の要素は State クラスで定義して、派生クラスで共通に使えるようにする。



制作計画

メモ共有:

- Slack https://digicon1.slack.com/
- Poolsketch http://plsk.net/digicon2018

プロジェクト共有:

Github

UML描画ツール:

• yuml.me

制作予定日時:

● 毎週土曜12:00- など